

平成21年度～23年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.92 第5分団詰所建替え事業			担当課	消防本部 総務課		予算費目名	款 9	項 1	目 3	
事業概要 及び目的	大久保、泉町、本大久保、新栄、花咲を管轄する消防団第5分団詰所（昭和47年5月建築）は老朽化、狭隘化しているため、建替えを行う。			成果 目標	成果指標	建替完了	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
					計画値	設計5%、工事85%、解体10%	予算額（単位：円）	0	0	0	0
							決算額（単位：円）	0	0	0	
							従事職員数	0	0	1	
事業の 位置づけ	章	3	安全で安心な暮らしができるまち	★左記施策（号）との結び付き 上記地区を担う消防団拠点として、建替えを実施することは消防力の強化に繋がり、市民の安全・安心に寄与することができる。							
	節	1	安全で安心なまちづくりの推進								
	項	1	防災対策の充実								
	号	2	消防・救急体制の充実								
				従事延べ日数	0	0	8				
				民間活力の導入	現状は？：□実現している ■将来可能性はある □将来困難だが可能性はある □余地なし 相手は？：□市民 □市民活動団体 □企業・学校等 形態は？：						

2. 進捗状況

				平成21年7月27日記入					平成22年6月8日記入					平成23年4月11日記入						
年度	21年度評価（20年度実施した事項についての評価）				22年度評価（21年度実施した事項についての評価）				23年度評価（22年度実施した事項についての評価）											
実施計画上の予定	—	実施計画の予定 年度終了後	—	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	—	実施計画の予定 年度終了後	—	★継続している事項、 未着手事項がある理由	実施計画 上の予定	—	実施計画の予定 年度終了後	契約の締結	★継続している事項、 未着手事項がある理由						
完了した事項	・				・				習志野郵便局跡地の 利用について消防団 詰所を含む施設とし て要望し、関係部局 と共同で事業を推進 していく。				・大久保パートナーシップ施設整備事業での移転の決定。 ・大久保パートナーシップ施設整備事業に係る協定 ・土地使用貸借契約の締結				関係部局及び所有者 等と防火水槽等の取 り壊しについて協議 が必要と考えてい る。			
継続している 事項	・				・				・				・							
未着手事項	・				・				・計画では平成22年度に設計・工事を実施する。				・既存の消防施設について土地所有者や連合町会長との協議							
改善案					成果指標				成果指標				成果指標							
					実績値 0				達成率 0%				実績値 0				達成率 5%			

3. 今後の方向性

				※課内協議を経て管理職が記入してください。	平成21年7月27日協議実施					平成22年6月9日協議実施					平成23年4月11日協議実施
今後の方向性	*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか？なぜその「コストの方向性」をえらんだか？別紙「評価の視点」を参照してください。	成果の方向性	拡充						○						
		現状維持													
		縮小													
		休廃止													
			休廃止	縮小	現状維持	拡充	コストの方向性								
		★上記を選択した根拠													
		設計・建替工事共に事業費コストは拡充。建替の完了により当該地区の防災拠点として機能の向上により成果は拡充													
方向性を実現するため実施すること（改革案）		民間活力の導入も視野に入れ、コストをかけない方向において事業の推進を図る。													
前年度改革案の実施状況		□実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。													
		前年度に改革案の策定なし。													
		■実施 □一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。													
		民間活力の導入によりコスト低減での移転ができる。													